孝久記こゝ英

全

特別
へ5
6065

75特
6065

宮城文庫

序

いつはりなきや春世界凡情
真不に壽して是を四方に
弘ぐるものハ陪乃徳乎孫幸
おのぶぞう黒頭公を
感ぜしめて

天理大学藏書

57-2493

其端に示す

唱

雛の数人

一堀書

江戸町右

吉豊角中ゝ見ゝ中楊の名　一重

面の春　浮右衛門ゝ紀さゝゝ弥　忘れし

豆の人殿りて自の楊うゝ　素木

菱屋弘右衛門

同

万字屋吉兵衛内

すうけへさゝゝを面メて殿ゝ通　清苍

楊みも匂ひを弥てめうゝゝ弥　八重菊

必形へ弥形家て楊うゝ　今川

弦所こんと藤ゝけきゝゝう船　吉十良

楊見よ燈外の燈をよゝて俵ゝ　市楊

[illegible]　花里
[illegible]　清玉

同　玉屋三右衛門内

[illegible]　千代里
[illegible]

同　山屋七右衛門内

我[illegible]　白糸
[illegible]　春日野
[illegible]　小菊
[illegible]　音羽

[illegible]屋の[illegible]尾ハ[illegible]
[illegible]
お[illegible]
ハ朝の[illegible]
[illegible]
傘[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

あやめ
八雲
[illegible]
立花
松[illegible]
菊川
夕雲
いな[illegible]
和國
雛菊

[illegible]　　古園
[illegible]　　[illegible]
[illegible]　　[illegible]
[illegible]　　玉菊
[illegible]　　糸撥
[illegible]　　（ヤリテ）[illegible]

同

[illegible]　　（万字や又左衛門内）　花里
[illegible]　　一重
[illegible]　　江口

[illegible]　　花漾
[illegible]　　[illegible]村
[illegible]　　（京）尤京
[illegible]　　（日）口の[illegible]
[illegible]　　江川
[illegible]　　江めし
[illegible]　　宮古
[illegible]　　[illegible]巻
[illegible]　　玄浦
[illegible]　　初花

同

梅へ[illegible]人よりゆり梅のひいかうこ　陸奥

薫梅し伽羅の[illegible]るを何さみる　若宗

酒下酔ふ人ちつ[illegible]梅[illegible]　ひの竹

同

梅や[illegible]内

[illegible]の[illegible]人の[illegible]さ[illegible]　和國

[illegible]の花[illegible]の名[illegible]納さ[illegible]　みを

[illegible]の[illegible]の[illegible]梅の姿　[illegible]

[illegible]梅の[illegible]り　小倉

[illegible]梅の[illegible]の色　玉菊

玉屋山三郎内

ちし酔つて[illegible]るも蛛[illegible]さ[illegible]物　白梅

[illegible]ひ出や梅も[illegible]の糸さみる　矢[illegible]

人ちいさ[illegible]さ[illegible]白ひ[illegible]　清ひ

同

梅さく[illegible]て色[illegible]あ[illegible]人　玉菊

[illegible]の梅や[illegible]多[illegible]八　[illegible]

[illegible]ちき[illegible]の細やひ[illegible]　深[illegible]

大津や[illegible]内

同

[illegible]の梅よ[illegible]屋ハ[illegible]　山の[illegible]

[illegible]庵の[illegible]ち[illegible]梅[illegible]　袖浦

[illegible]内

[illegible]子の[illegible]続きを出さや走り櫻　[illegible]井
きのふ頃屋敷の[illegible]面一白うす　立花

同

みてのうやく人[illegible]櫻花
[illegible]に折[illegible]面づとにせん
一枝ハ[illegible]おもうく八さ九[illegible]ふ　和玉
きぬ[illegible]やに花崖さそり花の香　春孝
櫻霞ふ著古りさめり燈ハ[illegible]し　あけ置
うなつ[illegible]やふ[illegible]く櫻咲切り越し　三玉
六ッ切門や[illegible]ふのさく面り　岩崎
素[illegible]しいらあ[illegible]の櫻う面　大岸

大上徳[illegible]門林

[illegible]の方い門をあけさし櫻道　重巻
[illegible]ふ[illegible]人すあ[illegible]ん[illegible]面　浮雲
より今く梓よ[illegible]ふ櫻う[illegible]ふ　孔梅
[illegible]さんの白[illegible]き[illegible]や櫻[illegible]け　主永
れ[illegible]ふ[illegible]ん[illegible]ひの[illegible]櫻　奇淵
[illegible]の月　富[illegible]櫻[illegible]ふ[illegible]　こう

俳[illegible]門

同

宮へ[illegible]ふ十面の面山さの[illegible]　冨山
狩[illegible]へれ[illegible]く面さ[illegible]ふ　尾上
人[illegible]ふきさ[illegible]咲う[illegible]成さ[illegible]　[illegible]島

馬道も色一樹のちはやぶる　金太夫
道哲やさくら中者ぶし　初花

同　巴屋源左衛門

ふるさとの富士ふもとの桜　袖志
久米や桜色ぶし地義重　柏木
桜さくら東屋うて続山　豊浦
美さくや鶯ぶし誓の歌世書　通路
いさや曲海うぶ糸桜　春山
うけうや桜のうけのさくら　初菊

同　天満や仁左衛門

初つゝ花のさかり為て山のくるま　八千代
孫朱をさくらよこめてえてりしい　かるく
ゑくしこ雨よ出る新花えり　松風
風ふけを用て童る義の新を　初袖

江戸町二丁目　小林八右衛門

もゝたゝくえたゝ事納桜こう勇　庵糸
さかるうを源氏の弁ハいせ世話　石井
拵ておけんの新をさくらけ　さえ
拍くしまも見世桜の本の百ら量　夕雪
桜見ていつて徒気る人をあり　花きく

[illegible]月遠月[illegible]の内あ[illegible]を桜　[illegible]

同　[illegible]屋や平兵衛内

[illegible]も[illegible]も桜[illegible]さく[illegible]桜　花村

[illegible]やはり[illegible]あひ隠して花見日士　三井

行[illegible]人[illegible]を[illegible]ー[illegible]桜[illegible]　[illegible]

[illegible]ん[illegible]ー[illegible]桜　花[illegible]

[illegible]の[illegible]桜[illegible]　[illegible]

同　平野や平兵衛内

[illegible]を[illegible]あ[illegible]の稲双中　[illegible]

[illegible]の間[illegible]ー[illegible]　山本

[illegible]あ[illegible]せあて一日　山さく[illegible]　[illegible]

同　丁子や長兵衛内

二階[illegible]匂ひかを[illegible]山さくら　[illegible]山

[illegible]り出[illegible]あ[illegible]　若糸

つ[illegible]小[illegible]桜口よ山さく[illegible]　七[illegible]

同　桜代や長兵衛内

[illegible]しい桜よ桜の[illegible]　[illegible]金

花桜て雲の[illegible]の桜ひて[illegible]　[illegible]村

[illegible]て[illegible]桜[illegible]　[illegible]よ

同　太田や[illegible]内

女のうなかるるなんまのうなる　素木
花あるもや見るを出して　英八や梅　東路
種蒔の梅　石橋あるもさうひ　せき垂
うしろや梅よ月の髪結ふ屋　さきち
あるよ人て来てうしろふさくや　吉羽
地百人よ云ふいうもハ山さみう　百梅
おうそんしい春をもの降るさうる　亀坂
梅見やきふうを見うう　大崎
人て出て梅を結ぶ見一本　小柴
梅一本六百銭の中へ入　柏紀

同

たまるよる世俗や庵一や晩さみる　尾張や五雲馬作
ちり敷ておちくかのる山梅　小太夫
紙舟て白ひを梅さくさく　ちる風
梅しより愛敬いの紅梅うる　さう
河の出くくくくくくき梅沙　初紫
大松や市三馬作　九一西

同

梅盃しさうるよ菱の亀ひ道　半太夫
我ふも人て来てくれよ梅人　松の元
さくくく花梅さくくく　ち松

風流さくらよ誰ゝ縁引ひ　亀菊

拾ふゝ〳〵世ハ人ゆゑ〳〵ゆゑ　白雪

難波人さ寄よ人もなる海　若雲

さゝゝ〳〵と言ちあるもあるや山さみる　吉の家

弱来の家ち産よやさゝ〳〵ゆゑ　すが濱

姫人ハ男のゆゑてさけさみる　庵崎

さゝあゝて南ハ抛るさゝゝゝ　万太夫

同　森河や久兵衛内

宇川ゝや舞よちきりのゆゑ　ゝゝ

同　亀東や庄吉内

我さかり舞の梅よさゝ〳〵鶴　筒井

梅花時人〳〵ち花ゆゑ梅ゝ　花村

梅の色ハ梅ゝゝゝのさゝ〳〵ゆ　さゝゆ

家寿〳〵さゝ〳〵人より梅木寿　ちゝ梅

咲まて時あて花よ事を　深　花ゝ

同　玉や庄兵衛内

花人〳〵花の舞ゝ〳〵ゝ梅　玉世

同　額屋や左七内

梅面一花よあゆゑ立さゝ〳〵　丹洲

言人よ舞て我名ハ花よのゝ　玉翁

まこと一度あるあるよりまん桜うるる　江口
巴や素行作
同
ちのつまのさかりの下ハ大一座　豊浦
家田や太右衛門
同
桜ちるうるあまぶ大うる桜くるる　岩しま
花ゑみちおのの光よりうるる　ちとよ
同
津國や佐兵衛作
眉毛をはかしして張ゑ桜物　花園
信濃や佐右衛門
同
羽衣ちるきうるうり花ゑ　あゆま

千本の桜てをあるの桜出さる　浦里
巴や佐右衛門
同
俳う花の我亜へ一うる　山吹
ゑ巻みも絵や桜のぜいうる　小玉水
青あへ光しる寺のるさかる　小太夫
見作てて桜ん桜の中の所　せきも
色物ゑ色しるハるの花ゑうる　きぬた
一日ハ春日ゑ　山の井
鶴の弥ゑハ冨さかる　小さる
花の色ゑ春あるるや一の冨　うりえ

角町

盲目ハ札をさゝゝし撫うるゝ　角万屋内　万葉
伝んの外ゝうてゝさのらうゝ　同　むらう

ゝらゝ撫ゝおゝき素目鏡　車桐や清兵衛内　都路
新吉も屋ちてたゝし撫の名　同　宮きの

撫ゝて光ゝ行く二月利　亀甲や伝兵衛　万葉
撫ゝの中の楽衣裳　同　花月

橋本や五郎八内

尺八爺ゝゝ口あゝ孫やけて撫う那　同　家内や伝兵衛内　伊勢
矢天の八おゝよゝ孫ゝ撫ゝ　同　伊勢や右兵衛内　小紫
袂のさゝゝ笠の撫ゝ三つ紋ゝ　同　玉水や伝兵衛内　安高
きゝゝもまゝ伝宜ゝ方ゝりさゝゝ　同　岡井
撫ゝ妃ゝ屋南ゝ撫ゝ人　同　伊勢や善兵衛内　富代
ゝ弁抱ゝ我さゝゝ天ゝ如ゝ　同　丸屋　也

[illegible]　青良
[illegible]　石毒
大門より[illegible]のさくらを[illegible]　庄太夫
朝酒やけ[illegible]　毛村

同　かなや丸門

[illegible]　岩倉
[illegible]　長山

同　[illegible]

[illegible]　[illegible]山
入[illegible]　清重

桜所在　[illegible]

清山　山屋[illegible]門

同

[illegible]　庄太夫
地[illegible]　青山

同　菱やうち[illegible]門

いろ[illegible]　九重

同　大[illegible]

立[illegible]の桜の[illegible]　少将
[illegible]　朝青
桜咲け[illegible]　雲角

風ふけちらせよかしれさくら　柳樹

京町壹丁目　三浦郎左衛門内

春雨よりのうしなびあさくさ　山路
せちくそそ桂こうの葉さうと　紙角
仮きく風の白のいとさくら　特
春ふかしちる雪の花を入れ　三崎

同　いせ屋清兵衛

まつのさ枝をさくらかな　初風
桜くまさ雪を初花の枝うの角　若木
いそうしの葉しうしうき桜かな　高橋

春しらのあるゆふを情地茶さうり　乾村
つりき高紙こしに風しく春雨　市川
打ふもかしあるも情お桜うす　雲風

同　本風の家名の書

ゆふさの春ちつまれさくら特　凡地
咲さしし春雨よりちきのこ　清川
字家立春ちうの雪の桜うふ　村鶴
尾竜堂ちうさくら朝うの星　初風
れさくら春雨の人のおうえ小　万東
春雨ちうれ書ちよ袖一張　茶雪

ほの舞も風に守らる桜かな　玉鳴

同　さくら折句に　大銭屋久四良内

さゆる日に曲輪出る日ぞ楽拾ひ　ここさと

花の香居つゝ寄せよし出直り　新里

かうせんの匂ひ妻ふれさくら風　らら垣

見る／＼に桜し桜乃浅草寺　欣門

赤のけの下むら兼木のさくら深　こと典

世見く見し桜見に寄り筆子人　若雲

居つゝ盃猿して紙まさるか　まるの

同　俵や山崎庵内

千織の中りかさくら花　ひの村

吉ふ人ゐ知ふし続しも札さらい　吉の原

同　かうや文庵内

結搾折々朝咲てむかさくらかな　吾妻

いざなし赤らさきて浅草寺　卯園

吉門ほりし浅草寺の谷の桜　八人

飲青の折紙め寄し折ひ花　清む

同　木の下風ちるさくらてと　詠えしめまあしく　香ふりぬさうり哉　山口屋加右衛門内

咲千さし空に知る桃の真盛　九帳

見てけん志の句新うん山　幾四
明和年千和橋ちらし書　長山
吹ぬきも志を為ぬ為の風　姉青
匂ふのちさのしあらなし法い磐　玉菊
幕串よ弟ぬ山ものはかな橋　糸歌
人のをふ為てうやも寿の札　八千代
うあぬ法し法を為んみ〳〵橋　如月

同　　鶴屋喜右衛門内

物書死と言ぬ知ひ地さんるふ　大丈
から自この為ぬ為ぬ地ぬ我さわ　実の井

ちかう海やちちの陸せんと葉さて　ちく州
丸孫のひろうのあうやを橋　ケ世き

三浦孫三郎内

同

地を為ぬよ橋ちさうれを八みを　勝井
九分宝ち大想ちんまん恵又ふ　三山
山海や事結ちり切ふさんく物　梅枝
氏ぬくて義の志ぬやう法ぬを　哥里

同源治郎内

生ちくよ連と志こ法やふふ橋　三浦
出頭ちう人又如鑿や家さわく　三庵

[illegible]　初菊

同　[illegible]門

[illegible]　西里

[illegible]　小坂

[illegible]　清水

[illegible]　[illegible]

同　[illegible]門

[illegible]　あや坂

[illegible]　大里

[illegible]　坂倉

[illegible]

[illegible]　つるよ

[illegible]　玉川

[illegible]　いまゑ

[illegible]　市村

桐屋三郎兵衛

同

[illegible]　都路

かやや七郎兵衛

同

[illegible]　[illegible]

[illegible]　[illegible]

[illegible]　[illegible]

[illegible]　こまま

幕間より出るもの あるく 橋の下 成書
貸傘 祠堂より 鳥の巣の巣より かるう
おくれさよ子 他一 牧義動 乃 ひとり
藝者ともつれ うめたち 糸橋 ちゑ
駕籠 ゆるく 橋より 重結 あつよ

京屋立番長屋内

同

幕 杭の跡 ゆ 夜の月 さらさら 小武ア
道具あり 舞 ふの 山さみ 玉の井
橋り 魚の 巣より うたく日 数 外
咲ケ橋 たゆ 帰り の 時 橋 し 橋の尾

宮 ゆ むし 雑 和 初 さら 小西
絵 ちら 切 道 中 山 ちゑ
義 ゆ く 人 ゆ さら 弥生山 きち
あけ ちん 夕日 の ゆ 雪 吉野
縁 ゆ 山 ゆ 雪 友岡
見 ふ ち 行 ゆ 少 蛾 さら 安川
朝 ち き ら ゆ く 巣 ふ 花 賀 る 橋

桐屋甚西部内

同

指 指 の 巣 ゆ ら ひ ゆ 雪 乃 雪 若 爾
枕 屋 ち 見 ち か 面 た 橋 う 面 ち う

梅みてそ見ぬる人の面影　八重桐
紅梅屋人ぬしのもとにて　木村

同　鈴木屋佐兵衛内

春の夕ぬひもとふの糸へれ織り　松井
秋の月ものこりなき雲の紅　うら葉
雪あるに見てはとりの羽の山　若よ
見如雲の雪のつゆ花の山　章露
花くらのよるの雲の夕の雨　雲翠
今の世のちるやさくらのせつ色　吳園
かはるさくらそそくるの花さくら　富春

同　山口屋吉七内

さくらのさくやうさはうの義さくら　大翠
あさくらとし桜のもの立つ法花の雨　正羅
雲雀り人のさくらの合を繋　初海
春くるの天の雲の二筋の義むーの　若雲
散しかりて義しの身をみるの下　大会

京町二丁目　但新町　信濃屋市兵衛内

細の乱しのさくやさくらの雲雀　吉岡
かくるる人の義や義の山　山城
雲計を彩ひの糸のさくらの　小宰和

あく年に在まんも桜のつゆ　白雪
宮ゐむせの世をうかむせをもむさうを　勝川
篝うゑく造りたむの墨うう雨　石州
桜くゑふ篝ゑ桜ひのきゑ　ゑ雪
ゑ桜しあゑも桜むの人　高綱
雨えよあゑもさゑふ美　おの桜
見て春くも見ゑ桜くゑ春ゑ見ゑ　芝よ
あの桜ゑゑあゑう むの切ゑ門　大東路
ゐ中屋えし　ゑ方の宝の春えゑ　小ち
春さみゑゑ峰ゑ美の切しゑさ　志賀橋

玉ゑゑく美ゑく雑桜ゑの山　松倉
外し為ゑ砧ゑかゑゑて春さゑ　狩井
色ゑ桜しゑゑも桜のゑ山ゑ　若葉
寺桜ゑしゑゑ見ゑゑ見さゑ　美雪
美ゑゑも桜さゑも春の美さゑ　小泉
あゑかゑし浅美桜ゑ玉春雪　白雪

同　追悼会席

垣うゑの桜ゑ桜ゑ春うゑ　冨山
八桜の清めゑちゑさゑ星ゑ　花ゑ
美世めゑあゑて天て春ゑ雪　八子代

綿帽子に隙洛せくすや蕣の青　千里

同　　敦賀屋長兵衛内

あさやさくふくさ掌する青けいこ　あふよ

同　　角屋紙店内

遠ろ鏡ハとのよいつもたくさみたる　半太夫

いつてよ打てもまのさくら帽　ひのくち

こハうやとんぬ世のたるし蛾掘　新酒

つ鉢ひく打たふ陸の茶ん弁　万変

すくさ絡いやお頭郷も蕣や蕣　あふよ

同　　山本屋内

大仏の形そうり出て蕣の亀　山路

おちさくこ沖戸紫の和帯弁　山の井

姑ろ多弁ゑくこ山ぬさみた猪　徐山

同　　山崎や九兵衛内

掘ろ東射一帯めも玉ふえます　但馬

同　　巴屋長兵衛内

ハつ口弁蕣の掘んぬ　少梅蕣　若梅

追加

[illegible]

[illegible]

追悼の詞

白丈

松牧

北斗[illegible]

みちりの巣へしふ升の画の[illegible]

[illegible]

[illegible]

観音の行生月出さし出来さくら　諷可亭　半路

[illegible]

宇の秋男の日し掘よ庵を名り　一至居　西鳥

[illegible]

観書[illegible]の[illegible]くさの掘う邨　青瓢

挑灯のかりよ掘しさみ[illegible]　芦鶴

きくらしらるゝ女の中ゝ　乘揚
頃壊ゝ碑ゝ砂ふゝ初される　壺洲
あるる大樹のゝ葉落さゝ　貞朝
名や春ゝ西見の圖をこの屏へ　右挺堂　尤別
あゝへ茶やてゝ乳ゝさゝゝ　新く

同

日ゝ光ゝ持ゝふ揚ゝ　南都　梅七
きと見新ハおのゝ迷ひやれさゝ　樵李亭尾　寸長
ひさのゝゝや蓋のゝゝを山ゝ灯　芝舟

海さりあゝ揚ゝらくさいゝ　書肆　酉水
君この名のさゝ頃りゝ　來之

同

ゝ光ゝ揚ゝくさゝ　安居舟　造化翁

同

佐保姫をゝゝ元の彩ゝ　傘車
夕ゝゝや揚ゝを陽ふ淫ゝ　重牛
揚ゝ宮や蓋赤のむゝ　七旬去　漢光

同

[illegible] 松八
[illegible] 虎文
[illegible] 青里
[illegible] 文之
[illegible] 嘉喬
[illegible] 醉月

同

[illegible] 九百翁 雲龍

又

珠林千樹亀　傳道玉妃栽　仝
花氣嬌湘瑟　香魂妬楚臺
當階紅雪映　滿袖白雲回
姑射春風近　何須鵲鼓催

貞恵

[illegible] 知常
[illegible] 雲紫
[illegible] 東籬
[illegible] 喜扇

宇治山にまた梅も飛て桜かな　里蝶

同

艶めきて旅を咲掛よさのさいに　桑々畔　貞佐

曉日靚粧千騎女

旅寐の名まで宇治かおりや桜の精　万畟丈　来川

雲と隔し高嶺ハ芳野の山ハ峯
さらなり志賀の山越まては人ゝる
希ならしく花乃かうきしゝれとも
志らし東風に名たゝる桜ハ嵯峨
せゝらまくは流る中に東叡山
のなかのきろくそ月ことにはやにえも
侍れるに今熊野山深草寺ハまた
より大慈大悲の山高く枝られ
木々とも華咲つきそとも千本乃

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

彫工吉田　魚川

世界中小

[illegible]

村野蔵書

續き句合

発句一句入料　弐匁
歌仙一巻入料　金一歩

右ハ毎度ハ書付のさくれを拾ひ并ふる川八幡宮奉納のさくれ句ともふゝ集ハ板行いたし中ゆゑ発句ハ加入ハ重の方ハ尤の二ヶ所いつれも成ども発句入料ハ除らをこゝ仕ハ板行出来の上本一部ヅゝ仕ル

享保十九寅歳　四日市　廣小路　吉田　魚川
五月吉日　　きん木や
日本橋南二町目　小川　彦九郎